

平成28年8月 第11回臨時教育委員会議事録

開催日時 平成28年8月30日(火)
 午後1時32分～午後4時10分
 開催場所 南部町役場天萬庁舎 会議室
 出席委員 細田委員長・井上委員長職務代行・森岡委員・板委員・永江教育長
 説明員 板持教育次長、見世総務・学校教育課長
 書記 水嶋総務・学校教育課長補佐
 欠席委員 なし

| | |
|-----|---|
| | 【開会 午後1時32分】 |
| | 【1. 互礼・開会】 |
| | |
| | 【2. あいさつ】 |
| 委員長 | 開会挨拶 |
| | 【3. 会期の決定】 |
| 委員長 | 会期を午後4時30分までとする。 |
| | 【4. 非公開案件の決定】 |
| 委員長 | 非公開案件の決定 |
| | 6. 議事Ⅱ 8. 報告Ⅱ |
| | 【5. 議事Ⅰ】 |
| | 議案第33号「平成28年度9月補正予算要求」について |
| | 会議案P3～8の説明 |
| 教育長 | 社会同和教育推進事業について、地区内・地区外の内訳はどうなっているか。 |
| 次長 | 高校は、地区内13名、地区外4名。大学は、地区内10名、地区外4名。 |
| 教育長 | 新規で教育振興助成事業があがっているが、中国大会・全国大会出場者は全員 全額補助という捉えでよいか。 |
| 次長 | はい。その都度あげていく。財政とも確認済み。 |
| 委員 | 法勝寺中学校の消防点検は、今後もしっかりやってほしい。 故障等が分かったら即修理をお願いしたい。 |
| 委員長 | 議案第33号「平成28年度9月補正予算要求」について異議はないか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 委員長 | 議案第33号「平成28年度9月補正予算要求」については、承認とする。 |
| | |
| 次長 | 議案第34号「平成27年度南部町教育行政施策の点検・評価」について |
| | 別冊の説明 |
| 委員 | P8「土曜開校」で生み出された時間がまわり、多忙間の減少につながるかとあるが どういふことか。 |
| 課長 | 平日していたことが土曜日にまわり、平日にゆとりが生まれるということ。 |
| 委員 | P9下の西伯小の取り組みは南部町のモデルとあるが、どういふことか。 |

| | |
|-----|--|
| 課長 | 会見小の取り組みを西伯小に合わせて工夫したもの。CS会長の意見。 |
| 委員 | CS委員の選出について課題があるとあるが、CS委員からも出ている意見なのか。 |
| 教育長 | CS委員となっても会への欠席が続く等の問題が生じたためと考える。要綱を「事前に教委と協議をして…」と見直している。多様な選出方法(公募)を考えても良い時期ではないか。 |
| 委員長 | 運営協議会の性質をよく理解したうえで、CS委員をうけてほしいが、現状は難しい。 |
| 委員 | 法勝寺電車は、なぜあの場所に戻ってきたのか。そして、今後どうなるのか。 |
| 次長 | 西伯分館、図書館を含めての活用を考え、あの場所に落ち着いた。 |
| 委員 | 地域住民の意見を聞きながら効果的な活用をしてほしい。今の状況ではもったいない。 |
| 教育長 | あの場所しかなかったというのが正直なところ。終着駅の法勝寺からは出せない。 まずは保存が大切。活用については、まだ仕掛けができていない。「法勝寺電車を守る会」等住民組織をつくり、賑わいを生み出していくのはどうか。 |
| 委員 | 西伯分館が整備されればいい方向に向かうのでは。 |
| 委員 | 図書館年報P12より、法中の利用者が増えたのはなぜか。 |
| 教育長 | 学校図書館司書の働きが大きい。 |
| 委員 | 各校、この数値をしっかりと見るべき。 |
| 委員 | 司書教諭との連携が重要になる。自分も、この数値は管理職がきちんと見て現状を知るべきと思う。また、新刊の活用状況をしっかりと調べてほしい。司書の趣味ではいけない。 |
| 教育長 | 平成27年度を調べて示す。計画と比べてどうなのか振り返る。 |
| 委員長 | CSもそうである。グランドデザインを立てるとき、学校評価をきちんと分析し、課題を把握してこそ次年度につながる。 会見小とさくら保育園の相互派遣は、2人にとって有意義であったのではないか。 発表も分かりやすかった。この取り組みを今年度、会見小がどう生かすか。 動きとしてどうするか関心をもってみたい。 |
| 委員 | 法中の提言は今年度もあるか。 |
| 課長 | 引き続き、今年の12月の土曜開校日に行う。 |
| 教育長 | 「まち未来会議」という学びの集大成として発信し、提言の形とする。 |
| 委員 | 図書館長が代わり、誰がリーダーとなって南部町の読書活動をリードしていくのかを明確にすべき。法中の司書から、司書教諭や校長の理解があり、仕事がしやすいと聞いている。司書の雇用についても、いい形でいい人材を確保してほしい。 |
| 次長 | P8の板祐生記念館も含め、雇用保障が課題。できれば財団運営にするなどして身分的保障を確立したい。 |
| 委員 | 任用期間が3年から5年になったことは評価している。 |
| 委員 | 国の考えと逆行しているのではないか。 |
| 教育長 | 土曜開校の多忙感について。月曜日から金曜日にゆとりが生まれるという考え方に現場の職員はかえられない。学校マネジメントをうまくしなければいけない課題もある。 |
| 委員長 | 賛成した保護者の中には、土曜開校により平日にゆとりが生まれるという意見が多くあった。学校評価でもれなくあげてもらおうと、教員の意識改革につながるのではないか。 保護者にぜひ学校評価に記述して欲しい。率直な意見を書くよう、学校も働きかけをしてほしい。高校生サークルの活発化は多様な繋がりが生み出されてよかった。 社会教育主事の働きがよい。 |

| | |
|-----|--|
| 委員 | 子育て支援ポイント事業はもう終わると思うが、ポイントなしでも続くことを願い見ていきたい。 |
| 次長 | 評価検証し、継続する部分とやめる部分を見極めたい。全てなくすわけではない。 |
| | 議案第34号「平成27年度南部町教育行政施策の点検・評価」について異議はないか。 |
| | 異議なし。 |
| | 議案第34号「平成27年度南部町教育行政施策の点検・評価」については、承認とする。 |
| | 【7. 報告 I】 |
| 次長 | ①西伯小学校プール整備工事について |
| | 別添資料P1の説明 |
| 次長 | ②宮前隣保館長の選任について |
| | 8月末をもって退職の意向があったため、9月1日より新隣保館長を迎える。 |
| 次長 | ③県町村会部会要望について |
| | 別添資料P2～3の説明 |
| 課長 | 高校への聞き取りのまとめを、次回定例教育委員会で報告する。 |
| 教育長 | 中高連携、引きこもり問題に切り込んだ。町村教育長会からも要望を出したい。 |
| | 【9. その他】 |
| 教育長 | ①就学援助内規について具体例を加算した。差し替えをお願いしたい。 |
| 課長 | ②会見第二小学校の転入生について |
| | 学級数はそのまま、5年が4.5年の複式学級となる。 |
| 課長 | ③高知研修について |
| | 松山市のNPO法人(社会教育)への視察をすすめている。 |
| 次長 | ④図書館年報について、次回意見をいただきたい。 |
| 次長 | ⑤主幹 9月1日～2週間 育児休暇取得 |
| 次長 | ⑥運動会の出席について |
| | 【10. 閉会】 |
| | 午後4時10分 |
| | |